

■熊本県信用保証協会の屋上緑化事例

【概要】

熊本県信用保証協会は、情報セキュリティと相談体制の強化などを目的として平成22年5月に事務所を新築・移転した。当該建物は、4階建てのRC造で、事務室や会議室などで構成されている。

屋上部分には、環境問題への配慮、職員や地域住民への環境問題の啓発、憩いの場の創出を目的として、太陽光発電システムの導入、リサイクル材料の活用などとともに、屋上緑化が導入されている。この屋上緑化部分では、オリーブやヤマボウシ、モミジなど中高木やユキヤナギ、コデマリなどの低木、アガパンサス、シヤガなどの草花により変化に富んだ植栽を目にすることができる。

また、屋上緑化の周囲には、ウッドデッキが整備されるとともにテーブルや椅子も設置され、訪れる人々は間近で植栽を楽しめるような工夫もなされている。

管理面においては、自動かん水設備が設置され容易に散水ができ、また植栽部に樹皮マルチング材を敷設した管理通路を設ける工夫がなされている。

なお、屋上は、熊本城や雲仙などを眺望できる絶好のスペースであり、屋上緑化によって更に心地よさが增加されている。

【建物全景】



【屋上状況写真】



建築場所	熊本市南熊本四丁目1-1		
用途地域	商業地域		
建物	延べ 4342.15 m ² 、鉄骨造、4階	主用途	事業所
公開・非公開の別	公開(公開時間: 平日(月~金)9:00~17:15)		
HP	http://www.kumamoto-cgc.or.jp/		

【屋上緑化の概要】

熊本県信用保証協会における屋上緑化に係る主なデータは、次のとおりである。

屋上緑化面積	110㎡	屋上総面積	390㎡
土壌厚	300mm から 400mm	土壌の種類等	人工軽量土壌(ビバソイル)
植栽	中高木：オリーブ、アメリカヤマボウシ、サドハラヤマボウシ、イロハモミジ、カラタネオガタマ、キンカン、肥後花火、シマトネリコ、ロウバイ、パンパスグラス、シャクナゲ、ブルーベリー 14本 低木：ユキヤナギ、シルバープリペット、アベリアエドワードゴージャー、コデマリ、ドウダンツツジ、フィリフェラオーレア、ムラサキシキブ、オタフクナンテン、コクチナシ 草花：アガパンサス、フィリヤブラン、シャガ、ノシラン、ヘメロカリス、アヤメ、キチジョウソウ、ハツユキカズラ		
資材	庭園型屋上緑化システム ビバソイルシステム		
かん水	自動かん水設備	工期	H22/1/15～H22/2/28
		受託事業者	・株式会社三津野建設 ・株式会社豊工務店

○立体的で、四季折々を楽しめる屋上庭園

中高木や低木、草花などにより、立体的な屋上庭園が形成されている。また、屋上庭園の周囲がウッドデッキと、さらにはテーブルや椅子も設置されており、訪れた人は、近くで植栽を目にすることができる。

植栽は、新緑、花、紅葉など四季の移ろいを感じることができるよう屋上緑化が実施されている。また、樹種は、剪定をそれほどしなくても自然樹形を楽しめるように選定されている。

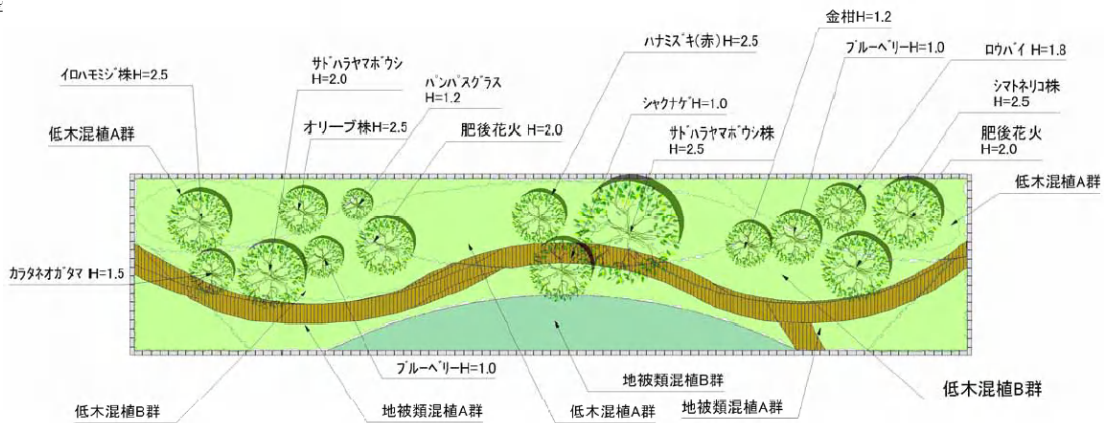
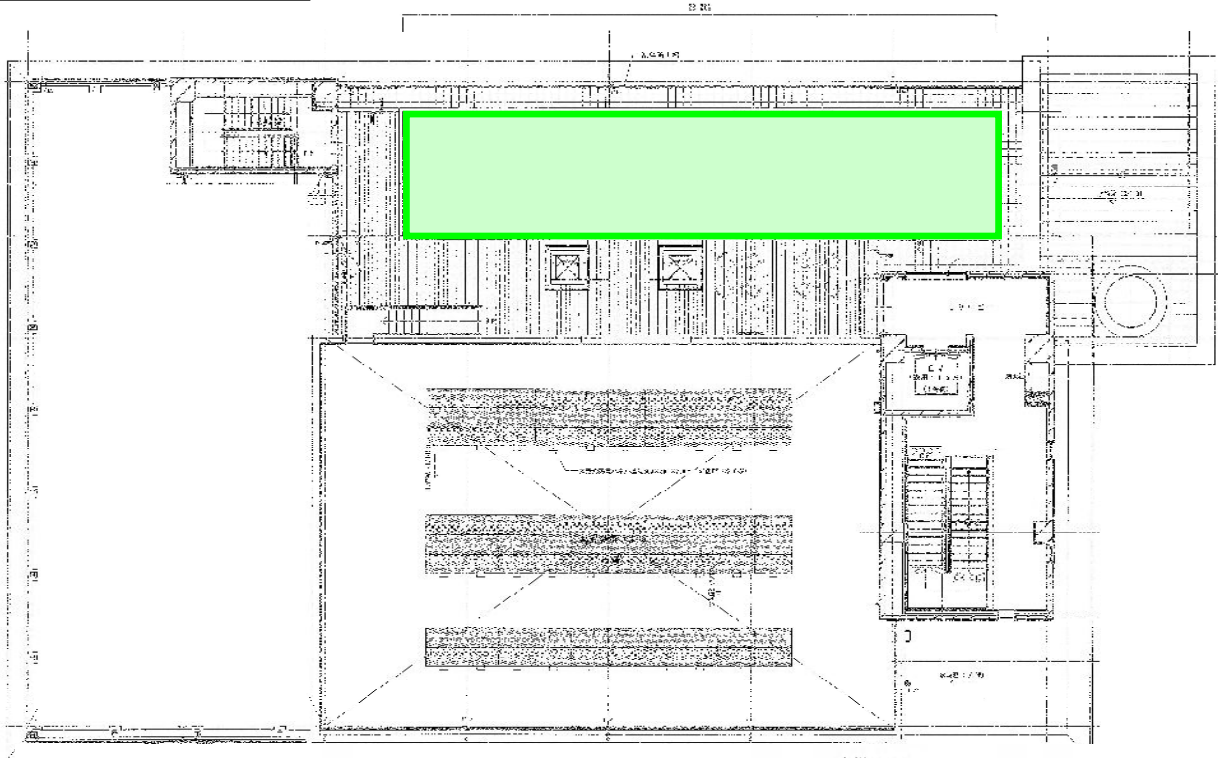
○安らぎの空間・学習の空間

保証協会の利用者や相談に訪れた人の休憩場所として利用されている。屋上緑化のほか、太陽光発電システムの設置、リサイクル資材を活用したウッドデッキも設置されている。また、小学校児童や市民の見学なども想定し、屋上緑化や太陽光発電システムなどを説明するプレートも設置されている。一階から屋上まで直通のエレベーターも設置され、見学などの受入もスムーズである。

【屋上緑化状況写真詳細】



屋上緑化状況図



【植栽関連横断面図】

